

第 1 期七戸町総合戦略における KPI の概況について

表中の下記項目に関する分類は、それぞれ以下のとおりである。

【現時点の KPI 達成状況に関する分類】 平成 30 年度までの実績を基に記載している。

達成……………KPI が目標を達成し、大いに成果が得られている。

進捗している…基準年(2014 年度)に比べ、KPI が目標達成に向けて進捗している。

基準年以下……………現時点では、目標達成に向けた政策効果が十分に発現しているとは言い難い。

未評価……………KPI 実績値の把握はできないが、同類の事業を実施しており、事業効果に影響を与えている。

【今後の事業方向性に関する分類】

継続…現在の計画をもとに、今後も事業を継続する。

統合…既に他の事業と統合して実施しており、今後も継続実施する。

改善…事業効果が不十分であったため、今後見直し、改善を行う。

終了…事業を休止又は終了する。

未定…現時点において実施しておらず、今後の実施方針が決まっていない。

令和元年 12 月
青森県七戸町

政策分野 1 七戸町に経済効果をもたらすしごと・雇用を創出する

基本目標

◆年間 30 人（平成 28 年～平成 31 年の平均）の雇用創出を行う。

【実績】年間雇用創出 23 人（平成 28 年～平成 30 年の平均）

政策分野 1-1. 農家の所得向上の推進

重要業績評価指標 (KPI)	目標値 (2019 年度)	基準年 (2014 年度)	平成 27 年度 (2015 年度)	平成 28 年度 (2016 年度)	平成 29 年度 (2017 年度)	平成 30 年度 (2018 年度)	現時点の KPI 達成状況
農業所得 350 万円以上の農家戸数	75 戸	28 戸	75 戸	97 戸	74 戸	49 戸	進捗している
【第 2 期における KPI 設定方針】 農家所得は市場価格や国の支援策などにより大きく変動するため、経年の傾向を把握しやすい指標に変更する。野菜販売額、野菜作付面積、畑作関連補助金申請件数を新たな指標として設定する。							

【実施予定もしくは検討中の主な取り組み】

(単位：千円)

	平成 27 年度 決算額	平成 28 年度 決算額	平成 29 年度 決算額	平成 30 年度 決算額	令和元年度 当初予算額	今後の 事業方向性
✓ 稲作から畑作への転換支援事業	34,629	41,978	31,080	27,190	20,000	継続
✓ 地場産加工品開発（販路開拓含む）推進事業	(※1) 246					統合
✓ 6 次産業化推進事業	582	1,000	0	1,042	1,000	継続
✓ 農作物のブランド創出・PR 事業	—	—	—	—	—	改善
✓ 一口農家制度	—	—	—	—	—	未定

(事業を実施していない場合は「—」で表示)

(※1) 地方創生先行型交付金事業（平成 27 年度）により実施。

平成 28 年度以降は、政策分野 1-1 「6 次産業化推進事業」として実施。

政策分野 1-2. 新規就農者の増加

重要業績評価指標 (KPI)	目標値 (2019 年度)	基準年 (2014 年度)	平成 27 年度 (2015 年度)	平成 28 年度 (2016 年度)	平成 29 年度 (2017 年度)	平成 30 年度 (2018 年度)	現時点の KPI 達成状況
認定新規就農者	22 人	7 人	9 人	9 人	9 人	10 人	進捗している
【第 2 期における KPI 設定方針】 第 1 期と同じ KPI とする。							
認定農業法人	20 経営体	11 経営体	12 経営体	12 経営体	14 経営体	15 経営体	進捗している
【第 2 期における KPI 設定方針】 個人経営から家族経営（法人）への移行も含むため新規就農者としての把握が困難であり、採用しない。							

【実施予定もしくは検討中の主な取り組み】

(単位：千円)

	平成 27 年度 決算額	平成 28 年度 決算額	平成 29 年度 決算額	平成 30 年度 決算額	令和元年度 当初予算額	今後の 方向性
✓ 新規就農支援事業	16,905	26,000	24,023	19,083	12,248	継続
✓ 地元就職支援事業者育成事業 (地元の農業関連企業の経営者の講演会、若手従業員との懇談会等)	—	—	—	—	—	未定
✓ 親元就農支援事業	—	0	0	0	—	終了

(事業を実施していない場合は「—」で表示)

政策分野 1-3. 創業支援

重要業績評価指標 (KPI)	目標値 (2019 年度)	基準年 (2014 年度)	平成 27 年度 (2015 年度)	平成 28 年度 (2016 年度)	平成 29 年度 (2017 年度)	平成 30 年度 (2018 年度)	現時点の KPI 達成状況
年間相談件数	10 件	未実施	0 件	19 件	17 件	13 件	達成
【第 2 期における KPI 設定方針】 セミナーでの相談件数としており限定的な指標であったため、全ての相談件数を把握できる指標に変更する。就業支援相談人数を新たな指標として設定する。							

【実施予定もしくは検討中の主な取り組み】

(単位：千円)

	平成 27 年度 決算額	平成 28 年度 決算額	平成 29 年度 決算額	平成 30 年度 決算額	令和元年度 当初予算額	今後の方向性
✓ 創業支援事業	—	1,711	7,390	1,690	1,693	継続
✓ 起業塾 ^(※2)						統合
✓ 商店街活性化事業	3,791	2,224	3,238	3,284	3,015	継続
✓ 空き店舗へのチャレンジショップ誘致	—	—	—	—	—	未定

(事業を実施していない場合は「—」で表示)

(※2) 政策分野 1-3 「総合支援事業」に統合し実施。

政策分野 1-4. 地域の“顔”となる道の駅機能強化と雇用創出

重要業績評価指標 (KPI)	目標値 (2019 年度)	基準年 (2014 年度)	平成 27 年度 (2015 年度)	平成 28 年度 (2016 年度)	平成 29 年度 (2017 年度)	平成 30 年度 (2018 年度)	現時点の KPI 達成状況
道の駅の魅力化による新規雇用者数	10 人	未実施	0 人	8 人	8 人	12 人	達成
【第 2 期における KPI 設定方針】 新規雇用の範囲が曖昧であるため、数値を把握しやすい新たな指標を設定する。 観光消費額、道の駅利用客数、観光 web サイトのアクセス数を新たな指標として設定する。							
道の駅協議会の開催(年間)	2 回	未実施	2 回	3 回	1 回	1 回	進捗している
【第 2 期における KPI 設定方針】 アウトカムの新たな指標を設定する。 道の駅産直施設売上高を新たな指標として設定する。							

【実施予定もしくは検討中の主な取り組み】

(単位：千円)

	平成 27 年度 決算額	平成 28 年度 決算額	平成 29 年度 決算額	平成 30 年度 決算額	令和元年度 当初予算額	今後の方向性
✓ 道の駅魅力化のための協議会の設立	0	53,419 ^(※3)	0 ^(※4)	0 ^(※4)	0 ^(※4)	継続
✓ 道の駅のレストランの魅力化	0		0	0	0	継続
✓ 道の駅地域活性化拠点事業	7,951		0 ^(※4)	0 ^(※4)	0 ^(※4)	継続
✓ 道の駅の観光の拠点化	7,749		139,420	336,128	0 ^(※4)	継続
✓ 交流人口拡大に向けたマーケティング調査	0		3,840	5,926	1,000	継続

(事業を実施していない場合は「—」で表示)

(※3) 地方創生加速化交付金事業(平成 28 年度)により実施。決算額には上記以外の事業費も含む。

(※4) 事業費は政策分野 1-4 「交流人口拡大に向けたマーケティング調査」に含む。

政策分野 1-5. 雇用のミスマッチの解消支援

重要業績評価指標 (KPI)	目標値 (2019 年度)	基準年 (2014 年度)	平成 27 年度 (2015 年度)	平成 28 年度 (2016 年度)	平成 29 年度 (2017 年度)	平成 30 年度 (2018 年度)	現時点の KPI 達成状況
事業者の支援要請件数	2 件	未実施	0 件	0 件	0 件	0 件	基準年以下
【第 2 期における KPI 設定方針】 第 2 期においては、政策分野 1-2 創業支援に統合するため、KPI も就業支援相談人数に含めることとする。							

【実施予定もしくは検討中の主な取り組み】

(単位：千円)

	平成 27 年度 決算額	平成 28 年度 決算額	平成 29 年度 決算額	平成 30 年度 決算額	令和元年度 当初予算額	今後の 方向性
✓ 事業者・就労希望者の相談窓口	—	—	—	—	—	未定
✓ 町と事業者との情報共有	0	0	0	0	0	継続

(事業を実施していない場合は「—」で表示)

政策分野2 七戸町の住民の幸せを守り、住みたいという希望をかなえる

基本目標

- ◆子育て家族の UJI ターン移住世帯を、平成 26 年の実績値（12 世帯）から年間 6 世帯増加（平成 28 年～平成 31 年の平均）させる。

【実績】子育て家族の転入超過 2 世帯（平成 28 年～平成 30 年の平均） H26 比較の年間増加数△16 世帯

政策分野2-1. 居住環境の整備と U ターンの推進

重要業績評価指標 (KPI)	目標値 (2019 年度)	基準年 (2014 年度)	平成 27 年度 (2015 年度)	平成 28 年度 (2016 年度)	平成 29 年度 (2017 年度)	平成 30 年度 (2018 年度)	現時点の KPI 達成状況
産業活性化住宅新築・リフォーム支援事業実施数(年間)	新築 10 件 リフォーム 30 件	新築 10 件 リフォーム 30 件	新築 6 件 リフォーム 40 件	新築 16 件 リフォーム 32 件	新築 12 件 リフォーム 28 件	新築 16 件 リフォーム 27 件	達成 基準年以下
【第 2 期における KPI 設定方針】 補助件数では全体推移が把握しづらいため変更する。新築住宅の建築数を新たな指標として設定する。							
ヤングファミリー定住支援事業実施数(年間)	10 件	10 件	20 件	24 件	30 件	29 件	達成
【第 2 期における KPI 設定方針】 補助件数では全体推移が把握しづらいため変更する。子育て家族の転入世帯数を新たな指標として設定する。							
定住促進新築住宅建設補助事業実施数(年間)	5 件	2 件	3 件	5 件	13 件	14 件	達成
【第 2 期における KPI 設定方針】 補助件数では全体推移が把握しづらいため変更する。新築住宅の建築数を新たな指標として設定する。							
空き家バンク登録数	5 件	未実施	0 件	4 件	0 件	6 件	達成
【第 2 期における KPI 設定方針】 第 1 期と同じ KPI とする。							
ワンストップ窓口の利用件数(年間)	10 件	未実施	0 件	24 件	27 件	171 件	達成
【第 2 期における KPI 設定方針】 第 1 期と同じ KPI とする。ワンストップ窓口を移住相談窓口に表記を変更する。移住定住 web サイトのアクセス数を新たな指標として追加設定する。							

【実施予定もしくは検討中の主な取り組み】

(単位：千円)

	平成 27 年度 決算額	平成 28 年度 決算額	平成 29 年度 決算額	平成 30 年度 決算額	令和元年度 当初予算額	今後の 方向性
✓ 産業活性化住宅新築・リフォーム支援事業	9,900	14,640	11,550	13,960	10,000	継続
✓ ヤングファミリー定住支援事業	2,247	3,333	4,589	3,094	2,165	継続
✓ 定住促進新築住宅建設補助事業	1,600	2,870	7,430	7,540	3,400	改善
✓ 空き家バンク登録制度事業	0	0	0	0	300	継続
✓ 民間賃貸住宅建設・リフォーム助成事業	(※5) 0	0	2,040	2,040	3,540	継続
✓ 地域おこし協力隊の活用	37	8,765	5,419	16,343	32,510	継続
✓ 移住希望者のためのワンストップ窓口の設置	—	—	215	808	766	継続
✓ 七戸プロモーション促進事業による PR	(※5) 4,795	461	775	689	695	継続

(事業を実施していない場合は「—」で表示)

(※5) 地方創生先行型交付金事業（平成 27 年度）により実施。

政策分野 2-2. 交流人口の拡大

重要業績評価指標 (KPI)	目標値 (2019 年度)	基準年 (2014 年度)	平成 27 年度 (2015 年度)	平成 28 年度 (2016 年度)	平成 29 年度 (2017 年度)	平成 30 年度 (2018 年度)	現時点の KPI 達成状況
かだれ田舎体験参加者数 (年間)	500 人	323 人	339 人	293 人	120 人	134 人	基準年以下
【第 2 期における KPI 設定方針】 交流人口全体を把握する指標に変更する。町内宿泊者数を新たな指標として設定する。また移住支援金支給者数を新たな指標として追加設定する。							
外国人観光客数(年間)	84 人	70 人	74 人	111 人	20 人	27 人	基準年以下
【第 2 期における KPI 設定方針】 外国人宿泊者数をカウントしていた。政策分野 1-4 における観光消費額に変更する。							
道の駅観光客入れ込み数 (年間)	765,956 人	746,546 人	762,294 人	815,169 人	781,630 人	774,176 人	達成
【第 2 期における KPI 設定方針】 政策分野 1-4 において、道の駅利用客数を新たな指標として設定することとしている。							

【実施予定もしくは検討中の主な取り組み】

(単位：千円)

	平成 27 年度 決算額	平成 28 年度 決算額	平成 29 年度 決算額	平成 30 年度 決算額	令和元年度 当初予算額	今後の 方向性
✓ 七戸の資源を組み合わせた体験・参加型イベントによる滞在時間の延長	3,891	4,600	3,449	1,320	1,280	継続
✓ 道の駅しちのへ及び七戸十和田駅の地域ハブ拠点化	0	0	4,768	5,153	5,154	継続
✓ 外国人向けの表示整備やホームページの充実と英語化	0	0	491	421	0	継続
✓ 七戸十和田おいらせシャトルバス運行事業	^(※6) 3,250	3,109	3,117	3,212	3,250	継続
✓ 地域資源を活用した観光振興事業	4,320	^(※7) 0	^(※8) 0	^(※8) 0	^(※8) 0	継続

(事業を実施していない場合は「-」で表示)

(※6) 地方創生先行型交付金事業 (平成 27 年度) により実施。

(※7) 地方創生加速化交付金事業 (平成 28 年度) に含めて実施。

(※8) 事業費は政策分野 1-4 「交流人口拡大に向けたマーケティング調査」に含む。

政策分野3 若い世代の結婚をかなえ、出産・子育てしやすい環境を整える

基本目標 ◆出生数を平成26年の実績値（78人）から年間18人増加（平成28年～平成31年の平均）させる。 【実績】年間増加数0人 出生数：年間78人（平成28年～平成30年の平均）

政策分野3-1. 結婚希望者のサポート強化

重要業績評価指標 (KPI)	目標値 (2019年度)	基準年 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	現時点のKPI 達成状況
婚活事業参加者(年間)	100人	74人	40人	68人	87人	49人	基準年以下
【第2期におけるKPI設定方針】 交流イベント参加者数を新たな指標として設定する。							
交流事業開催数(年間)	5回	2回	2回	4回	4回	4回	進捗している
【第2期におけるKPI設定方針】 アウトカム指標に変更する。上記指標(交流イベント参加者数)に統合する。							

【実施予定もしくは検討中の主な取り組み】

(単位：千円)

	平成27年度 決算額	平成28年度 決算額	平成29年度 決算額	平成30年度 決算額	令和元年度 当初予算額	今後の方向性
✓民間などが主催する婚活事業への支援	1,268	1,680	1,625	365	444	改善
✓イベントや交流事業等、気軽に参加できる企画の実施 ^(※9)						統合
✓周辺地域と連携した交流事業の開催	—	—	—	0	459	継続

(事業を実施していない場合は「—」で表示)

(※9) 政策分野3-1「民間などが主催する婚活事業への支援」に統合し実施。

政策分野3-2. 若い世代の出産・子育てにかかる経済的支援

重要業績評価指標 (KPI)	目標値 (2019年度)	基準年 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	現時点のKPI 達成状況
出産祝金給付(年間)	第2子 30人 第3子 20人	第2子 24人 第3子 17人	第2子 30人 第3子以上 16人	第2子 29人 第3子以上 21人	第2子 20人 第3子以上 19人	第2子 21人 第3子以上 8人	基準年以下 基準年以下
【第2期におけるKPI設定方針】 上昇傾向を示す指標に変更する。普通出生率を新たな指標として設定する。							
産婦健康診査助成金交付の交付率	75%	61.7%	85.5%	88.4%	90.1%	89.8%	達成
【第2期におけるKPI設定方針】 特殊事情を除き対象者全員に交付されておりKPIとして不向きである。新たな指標を設定する。							
妊婦健診交通費・宿泊費助成の交付率	交通費 100%	交通費 92.7%	交通費 93.5%	交通費 97.1%	交通費 97.2%	交通費 96.7%	進捗している
【第2期におけるKPI設定方針】 特殊事情を除き対象者全員に交付されておりKPIとして不向きである。新たな指標を設定する。							

【実施予定もしくは検討中の主な取り組み】

(単位：千円)

	平成 27 年度 決算額	平成 28 年度 決算額	平成 29 年度 決算額	平成 30 年度 決算額	令和元年度 当初予算額	今後の 方向性
✓ スクールソーシャルワーカーの採用	—	2,793	2,807	2,819	2,848	継続
✓ 教育福祉援助基金事業（高校進学者への 5 万円給付）の継続	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	改善
✓ 奨学資金貸付基金事業（大学・短大進学者への奨学金の貸付）の継続	16,160	19,040	18,152	21,340	19,140	継続
✓ 出産祝金給付（第 2 子 5 万円、第 3 子以降 10 万円）の継続	3,100	3,550	2,900	1,850	2,750	継続
✓ 産婦健康診査助成金交付の継続	257	352	234	158	342	継続
✓ 妊婦健診交通費・宿泊費助成の継続	1,496	1,327	944	1,035	1,000	継続
✓ 乳幼児医療費給付の継続	19,986	19,908	17,134	18,168	17,968	継続
✓ 子ども医療費給付（中学 3 年生まで医療費無料化）の継続	24,096	27,284	25,651	25,403	25,613	継続
✓ 保育園等運営費扶助	452,991	446,697	484,624	489,465	396,515	継続
✓ 町内外への子育て支援策の周知	0	0	0	0	0	継続

(事業を実施していない場合は「—」で表示)

政策分野 3-3. 教育環境の強化など子育て環境の充実

重要業績評価指標 (KPI)	目標値 (2019 年度)	基準年 (2014 年度)	平成 27 年度 (2015 年度)	平成 28 年度 (2016 年度)	平成 29 年度 (2017 年度)	平成 30 年度 (2018 年度)	現時点の KPI 達成状況
文化・芸術体験事業開催回数(年間)	8 回	3 回	43 回	52 回	64 回	85 回	達成
	【第 2 期における KPI 設定方針】 アウトカム指標に変更する。文化芸術事業への参加者数に変更する。						
イングリッシュキャンプの実施回数(年間)	2 回	未実施	1 回	1 回	1 回	1 回	進捗している
	【第 2 期における KPI 設定方針】 アウトカム指標に変更する。イングリッシュ事業の参加者数に変更する。						
イングリッシュデイの開催回数(年間)	2 回	未実施	0 回	2 回	2 回	2 回	達成
	【第 2 期における KPI 設定方針】 上記指標(イングリッシュ事業の参加者数)に統合する。						

【実施予定もしくは検討中の主な取り組み】

(単位：千円)

	平成 27 年度 決算額	平成 28 年度 決算額	平成 29 年度 決算額	平成 30 年度 決算額	令和元年度 当初予算額	今後の 方向性
✓ 子ども文化・芸術、異文化体験事業	1,085	1,171	1,125	1,233	1,100	継続
✓ イングリッシュキャンプ事業（中学生）の継続	199	784	868	1,217	1,210	継続
✓ イングリッシュデイ事業（幼児・小学生）の実施	—	280	20	16	16	継続
✓ ボランティアなどを活用した学習支援	38	13	—	—	—	終了

(事業を実施していない場合は「—」で表示)

政策分野4 地域住民が輝き、地域全体が活気にあふれる地域づくりを行う

基本目標

◆町民の生活満足度を向上させる。特に、20代～30代の若者世代において、七戸町在住者の転出意思率と転出者のUターン意思率を平成27年の実績値（※）からそれぞれ5%改善する。

※七戸町在住者の転出意思率：21%（平成27年）→16%（平成31年）

※転出者のUターン意思率：38%（平成27年）→43%（平成31年）

【実績】七戸町在住者の転出意思率：12%（令和元年）

転出者のUターン意思率：56%（令和元年4月～8月集計）

政策分野4-1. 地域住民が輝く「七戸町夢応援制度」

重要業績評価指標 (KPI)	目標値 (2019年度)	基準年 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	現時点のKPI 達成状況
夢応援制度の採択数	3件	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未評価
【第2期におけるKPI設定方針】 夢応援制度として事業展開しないため新たな指標に変更する。商店街コミュニティスペース利用者数を新たな指標として設定する。							

【実施予定もしくは検討中の主な取り組み】

(単位：千円)

	平成27年度 決算額	平成28年度 決算額	平成29年度 決算額	平成30年度 決算額	令和元年度 当初予算額	今後の方向性
✓ まちなか活性化事業	(※10) 3,361	1,609	1,751	1,884	1,000	継続
✓ 集落経営再生・活性化事業	1,650	96	—	—	—	終了
✓ コミュニティスペースの整備 (※11)						統合
✓ 伝統芸能、祭り、イベント等への若者参加の促進	330	360	330	275	275	継続
✓ 小さな拠点の整備	—	—	—	—	—	未定
✓ ふるさと納税	265	3,928	1,872	5,903	4,564	継続

(事業を実施していない場合は「—」で表示)

(※10) 地方創生先行型交付金事業（平成27年度）で実施。

(※11) 政策分野4-1「まちなか活性化事業」に統合し実施。

政策分野4-2. 町民一人ひとりの健康づくりの推進

重要業績評価指標 (KPI)	目標値 (2019年度)	基準年 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	現時点のKPI達成状況
健康増進スポーツ事業への参加者数(年間)	1,000人	未実施	234人	282人	264人	258人	進捗している
【第2期におけるKPI設定方針】 第1期と同じKPIとする。							
スポーツ指導者等育成事業の参加者数(年間)	100人	未実施	0人	45人	28人	23人	進捗している
【第2期におけるKPI設定方針】 健康分野の新たな指標を設定する。特定健診受診率を新たな指標として設定する。							

【実施予定もしくは検討中の主な取り組み】

(単位：千円)

	平成27年度 決算額	平成28年度 決算額	平成29年度 決算額	平成30年度 決算額	令和元年度 当初予算額	今後の 方向性
✓ 健康のまちづくり宣言に基づく健康づくりの推進	0	0	0	0	0	継続
✓ スポーツ指導者等育成事業の実施 (スポーツ講習会) ^(※12)						統合
✓ 健康増進生涯スポーツ普及事業の実施 (軽スポーツの集い)	0	1,583	554	557	500	継続
✓ 既存スポーツ施設などを利用した健康増進の促進	0	0	0	0	0	継続
✓ スポーツクラブなどの推奨	0	2,205	1,921	1,840	2,000	継続

(事業を実施していない場合は「-」で表示)

(※12) 政策分野4-2「健康増進生涯スポーツ普及事業の実施 (軽スポーツの集い)」に統合し実施。